

電波研究の玉手箱

一般財団法人 電波技術協会の会報 FORN 誌に 2020 年 7 月より隔月で 10 回に亘り技術解説記事「電波研究の玉手箱」を連載しました。電磁気学・アンテナ・伝搬・無線システムなどの電波関連技術を学ぶ過程において不思議と感じることを取り上げ、開けてびっくりの玉手箱に詰めて読者の皆さんにお届けしました。本レポートは、その全 10 講をまとめたものです。



(↓ここをクリックしてください)

第 1 講	フリスの伝達公式への温故知新	No. 335	2020.07
第 2 講	ランダムウォークでめぐる電波伝搬基本式	No. 336	2020.09
第 3 講	統計的にもものを見る目を養おう	No. 337	2020.11
第 4 講	電磁誘導の法則に見る電磁気学のからくり 電界と磁界の不思議な関係	No. 338	2021.01
第 5 講	伝送誤りはなぜ起きる?	No. 339	2021.03
第 6 講	OFDM は万能選手?	No. 340	2021.05
第 7 講	情報伝送の物理限界	No. 341	2021.07
第 8 講	MIMO のなせる業	No. 342	2021.09
第 9 講	アンテナ・伝搬の七不思議	No. 343	2021.11
第 10 講	電磁気学を楽しもう 太郎と花子と透明人間の物語	No. 344	2022.01

[全 10 講をひとつの PDF にまとめたもの](#)

(電波技術協会の著作物のため、引用の際は出典明記をお願いします)